

うじがみ遺跡ニュース vol.1

長野県埋蔵文化財センター



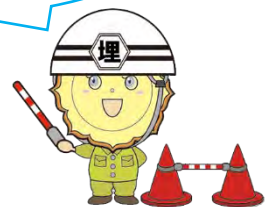
◆こんにちは、埋文センターです!

朝日村での発掘調査は、2017(平成 29)年の山鳥場^{やまとりば}遺跡と三ヶ組^{さんかくみ}遺跡以来、3年ぶりです。前回調査した場所には、安全安心な県道が完成し、朝夕の通勤時には快適に利用させていただいています。

今回は、向陽台^{こうようだい}団地の第3期造成工事に伴って、西洗馬の上組にある氏神遺跡の発掘調査を行うことになりました。調査を担当するのは、村井^{むらいひろみ}大海(左)と平林^{ひらばやしあきら}彰です。7月末までの短い期間ですが、よろしくお願ひします。



安全第一! 健康第一!



◆うじがみ い せき 氏神遺跡って、なに?

氏神遺跡は、戦後まもなく塩尻市^{ひらいて}の平出遺跡で総合調査がおこなわれた頃、國學院大^{こくがくいん}学の大場^{おおばいわお}磐雄博士の指導のもと、地域の有志の皆さんが発見した歴史ある遺跡です。

『朝日村誌』によると、今から約 12,000 年前につくられた黒曜石^{こくようせき}製の有舌尖頭器^{ゆうぜつせんとうき}をはじめ、縄文中期^{どくう}の土偶など、さまざまな時代の人びとの営みを証明する遺物が、採集されているようです。



◆縄文時代や平安時代の土器発見！！

氏神遺跡で正式な発掘調査がおこなわれるのは、今回がはじめてです。

4月6日（月）から、バックホーをつかって表土の掘削をはじめました。調査範囲の東寄りにある住まいの跡らしき部分から、土器のカケラが出土しています。これから、どんな宝物が出てくるやら、楽しみです。



槍の穂先にした有舌尖頭器
朝日村で一番古い考古資料です
長さ 4.4 cm 重さは 3.6g



1は土偶の顔 2は胴体部分三日月形の目、
頬の入れ墨模様、出尻、脇や腹の渦巻が特徴です
出典『朝日村誌』下巻 1991



遺跡から鉢伏山、美ヶ原、松本、塩尻市街を望む

ご支援とご協力を
お願いいたします！



かがみちゃん

うじがみ遺跡ニュース 第1号（令和2年4月13日発行）

長野県埋蔵文化財センター 〒388-8007 長野市篠ノ井布施高田 963-4

TEL 026-293-5926 HP : <http://naganomaibun.or.jp/> Email: info@naganomaibun.or.jp

発掘現場 : 080-9560-1354 (担当 : 村井大海・平林 彰)